

避難所運営連絡会について

生活者ネットワーク
三原 智子 議員



質問 福生市地域防災計画では、避難所の開設・管理運営には避難所運営連絡会を設置し、災害時の対応を協議するとしているが、これまでの取り組みについて伺う。

市長 災害時、避難所の円滑な運営には地域・学校・市の三者の相互協力が必要なことから、平成25年度策定の運営マニュアル作成モデルに連絡会の設置を明記、翌年度から順

次開設された。三者の役割分担と認識の共有はできたが、会ごとの意識差もあることから29年度に全体会を開催、全体的な底上げを図った。多くの方が地域の防災リーダーとなるよう、研修などの充実にも努めたい。

質問 先進的な検討や取り組みの事例を伺う。また、運営に女性の参加を呼びかけているというが、実際の参加状況はどうなっているか。

総務部長 先進的な事例として、外国人に配慮し、避難生活での注意点や案内掲示をやさしい日本語と外国語を併記した張り紙を用意した例、また、女性の洗濯物の干し場など生活に必要な場所を細かく定め、災害時に混乱をなるべく回避した工夫などがある。女性の参加状況は、全避難所の連絡会メンバー85名中女性が15名で、参加率は2割弱。



▲避難所運営マニュアル

福生ワールドカフェについて

市民派クラブ
田村 正秋 議員



質問 5月に本市で初めて開催され、大変楽しく有意義なものであった。改めて、その内容について伺う。

市長 第5期福生市総合計画策定のための基礎資料として、市民のご意見をお聞きするもの。リラックスした雰囲気の中で、四、五人の小グループでメンバーを変えながら話すことで多くの意見を集める手法で、「福生に住んでいてよかったと思うこと」

など三つのテーマで語り合っていた。これからの福生市のまちづくりを考えたアイデアやご意見を多数頂戴し、参加者からも総じて有意義だったとの感想をいただいた。

ブラインドサッカーについて

質問 パラリンピック種目である本競技を通じ市内の機運醸成を図っていくものと思われるが、今年度の

具体的な取り組みは。

教育長 ブラインドサッカーは平成22年から継続的に開催し、障害者スポーツの理解促進、普及と地域交流に努めている。今年度は特に2020年に向けた機運醸成への取り組みが必要と考え、11月に福生野球場で東日本リーグを開催。試合観戦や体験教室など、多くの方に楽しめる企画を計画している。



▲福生ワールドカフェの様子

フレイル予防の取り組みについて

公明党
青木 健 議員



質問 加齢による心身の諸機能が低下した状態「フレイル」の予防は健康寿命の延伸や医療費抑制において大変重要だ。今年度からの第7期介護保険事業計画及び健康ふっさ21におけるフレイル予防の位置づけや取り組みについて伺う。

市長 介護におけるフレイル予防の取り組みとしては、閉じこもりを防ぐ生きがい活動支援サービス、

食事の提供と安否確認を行う配食サービス、老人クラブへの事業費補助などがある。介護認定者以外を対象とした事業には、運動器機能向上のための高齢者元気はつらつ教室や運動指導員の派遣、介護予防リーダー養成講座の実施などがある。健康ふっさ21における位置づけとしては、ラジオ体操の普及と食の講話や健口体操、脳トレゲームなどの出前講座、

原ヶ谷戸どんぐり公園に新設された健康遊具の活用等が予防につながると考える。また、新しい視点として、在宅高齢者を支えるため、医療と介護関係者が協働で情報を共有するシステムづくりを支援する。フレイルは適切な予防や治療で健常状態に戻れると考えられていることから、自立した日常生活を営むための効果的・効率的な介入や支援に努めたい。



▲フレイル予防として取り組まれている介護予防事業の様子

中央体育館のバリアフリーについて

正和会
幡垣 正生 議員



質問 開館から四十数年間経過し、この間耐震補強や段差の解消、トイレの洋式化などは行われたが、エレベーターの設置については一向に進まない。進まない理由は何か。

教育長 エレベーターの設置には建築確認申請が必要だが、その際には都の指導で現行法規に適應するための全館的な改修が求められ、同様に福祉のまちづくり条例にも適應し

たさまざまな施設整備が必要となる。福生市公共施設等総合管理計画や福生市立地適正化計画にもかかわる問題となるため、全庁的な計画や方針に沿って進める必要がある。

学童クラブの安全対策について

質問 年々入所児童が増えている状況だが、事故やけがの安全対策はどのように図っているのかを伺う。

市長 平成27年からの子ども・子育て支援新制度で、放課後児童クラブ運営指針にて具体的な安全対策が示された。本市の学童クラブはこの指針を遵守した点検・確認を行い、事故防止のマニュアルを作成し支援員、補助員の共通認識としている。また、福生市シルバー人材センターへ委託し児童の見守り人員を配置、安全性の向上に努めている。



▲学童クラブの様子

ご利用くださいインターネット議会中継

議員の一般質問や市長の答弁の様子が見られ、より身近に議会を感じていただけます。ぜひご利用ください。

◆配信方法 本会議のライブ映像と録画映像より身近に議会を感じていただけます。ぜひご利用ください。

◆利用方法
福生市ホームページ (<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>)
→「福生市議会」よりアクセス

ケーブルテレビによる議会中継

多摩ケーブルネットワークによる本会議の生中継を放映します。放映チャンネルは、広報ふっさ及び多摩ケーブルチャンネルガイドでお知らせしますので、ぜひご覧ください。

「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「ふっさいとでんわ」により、市議会だよりの音訳をデイジー方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。

ご家族やお知り合いで、ご希望の方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

議会事務局 ☎042-551-1523

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。(利用者一割負担)